教育研究評議会(令和6年度第10回)議事要旨

- 令和7年1月21日(火)13:30~15:05 1. 日 時
- 2. 場 所 オンライン会議
- 3. 出席者 (参集) 塩﨑議長 (学長)

(Webex) 加藤、太田、小谷、土井、西村の各評議員(理事) 廣田、安本、別所、出村、細川、井上、河合、浦岡、船津、種池、井村の各 評議員

出席監事(Webex) 春本、柴田の両監事

陪席者 (参集) 蜂谷、有賀の各課長

資料10-10 教員人事について(報告)

資料11

資料12

資料13

資料10-11 招へい教員・客員教員選考結果報告書 資料10-12 招へい教員・客員教員選考結果報告書

URA人事について

(Webex) 元平部長

石井、久保、田中、筒井、東、多田の各課長

(酉

	TOTAL STATE OF THE PROPERTY OF
(配付資料一覧)	
資料1	教育研究評議会(令和6年度第9回)議事要旨(案)
資料 2	奈良先端科学技術大学院大学学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)の一部改
	正について
資料3	奈良先端科学技術大学院大学学生宿舎規程の一部改正について
資料4-1	教員人事について(審議)
資料4-2	教員選考結果報告書
資料4-3	教員再任選考結果報告書
資料4-4	教員選考結果報告書
資料5-1	海外機関との学術交流協定の締結等について
資料5-2	学術交流協定更新計画書
資料5-3	学術交流協定更新計画書
資料6	AGREEMENT ON DOCTORAL DOUBLE DEGREE PROGRAM IN SCIENCE AND TECHNOLOGY
	BETWEEN CHULALONGKORN UNIVERSITY AND NARA INSTITUTE OF SCIENCE AND
	TECHNOLOGY
資料7	国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学の中期目標を達成するための計画
	(中期計画) の変更の認可申請について
資料8	令和6年度国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学運営体制
資料 9	令和7年度国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学運営体制
資料10-1	教員人事について(報告)
資料10-2	教員人事について(報告)
資料10-3	特任教員選考結果報告書
資料10-4	特任教員選考結果報告書
資料10-5	特任教員選考結果報告書
資料10-6	教員人事について(報告)
資料10-7	客員教授等選考結果報告書
資料10-8	客員教員選考結果報告書
資料10-9	客員教員選考結果報告書

一般社団法人奈良先端医工科学連携機構の設立について

令和7年度文部科学省予算(案)の伝達概要

- 資料15 令和5年度決算検査報告説明会について
- 資料17 経営協議会委員学外有識者について(意見聴取)

4. 議事

(前回議事要旨の確認)

資料1に基づき、令和6年度第9回の議事要旨(案)について、原案のとおり承認した。

(審議事項)

- (1) 奈良先端科学技術大学院大学学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)の一部改正について 加藤理事から、資料2に基づき、奈良先端科学技術大学院大学学位授与方針(ディプロ マ・ポリシー)の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (2) 奈良先端科学技術大学院大学学生宿舎規程の一部改正について

加藤理事から、資料3に基づき、奈良先端科学技術大学院大学学生宿舎規程の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(主な意見は、次のとおり)

- ・改正後の第18条第1項において、在居できる期間は、「5月から8月まで又は11月から翌年2月までの各期間の範囲内において学長が指定した期間」としているが、例えば9月1日まで入居したいといった要望が出ることも考えられる。入居できる月の指定をせず、「学長が指定した期間」とだけ規定することでは支障があるのか。
 - →今回の改正に当たって、事務作業量の増加を懸念した。「学長が指定した期間」とすると在居手続きの都度学長までの決裁が必要になること、例えば3月や4月に在居希望が出てきた際に何日までなら許可するのかの調整をする必要が生じることから、在居できる月を指定することとした。実際に運用を行ってみて、学生からのニーズや事務作業量を踏まえて今後検討したい。
- (3) 教員人事について

議長から、資料 $4-1\sim4$ に基づき、教員人事(准教授への昇任1件、助教の採用1件及び助教の再任1件)について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(4) 海外機関との学術交流協定の締結等について

太田理事から、資料 $5-1\sim3$ に基づき、海外機関との学術交流協定の締結等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

- (5) 海外機関とのダブルディグリープログラムの締結等について
 - 太田理事から、資料6に基づき、海外機関とのダブルディグリープログラムの締結等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (6) 中期計画の変更の認可申請について

蜂谷企画総務課長から、資料7に基づき、中期計画の変更の認可申請について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(報告事項)

- (1) 令和6年度運営体制等について 元平管理部長から、資料8に基づき、令和6年度運営体制等について、報告があった。
- (2) 令和7年度運営体制等について 議長から、資料9に基づき、令和7年度運営体制等について、報告があった。

(3) 教員人事について

議長から、資料10-1~12に基づき、教員人事(助教の退職2件、特任教授の採用1件、特任教授の任期更新1件、特任権教授の任期更新1件、客員教授の称号付与1件、客員准教授の称号付与1件、客員助教の称号付与1件及び招へい教員の任命2件)について、報告があった。

(4) URA人事について

議長から、資料11に基づき、URA人事(URA(スタッフ)の採用1件)について、報告があった。

(5) 一般社団法人奈良先端医工科学連携機構の設立について

蜂谷企画総務課長から、資料12に基づき、一般社団法人奈良先端医工科学連携機構の設立 について、報告があった。

(6) 令和7年度予算に係る文部科学省からの伝達の概要について

有賀会計課長から、資料13に基づき、令和7年度予算に係る文部科学省からの伝達の概要 について、報告があった。

(7) 令和8年度概算要求に向けた国立大学法人運営費交付金「教育研究組織改革分」の方針等 について

有賀会計課長から、資料14に基づき、令和8年度概算要求に向けた国立大学法人運営費交付金「教育研究組織改革分」の方針等について、報告があった。

(8) 令和5年度決算検査報告説明会について

小谷理事から、資料15に基づき、令和5年度決算検査報告説明会について、報告があった。

(その他)

(1) 令和7年度主要行事・会議日程表(案) について

元平管理部長から、資料16に基づき、令和7年度主要行事・会議日程表(案)について、 報告があった。

(2) 次期経営協議会委員学外有識者について

議長から、資料17に基づき、次期経営協議会委員学外有識者について説明があり、意見聴取を行った。

(3) 令和6年度会計検査院実地検査について

井村監査室長から、令和7年1月15日から17日にかけて本学において実施された令和6年度会計検査院実地検査について、会計検査院からの指摘事項がなかった旨、報告があった。

以 上